

平成 24 年度 NPO 法人日本小児血液・がん学会評議員会 議事録

< 1 > 日時：平成 25 年 11 月 28 日(木) 午後 4:00～6:00

< 2 > 場所：ヒルトン福岡シーホーク

< 3 > 出席者数 112 名 委任状 47 名、総員 159 人で過半数で成立

< 4 > 出席者氏名 石井榮一 他 111 名

< 5 > 【議事案件】

- 1 議長の選任
- 2 選挙管理委員の選任
- 3 議事録署名人の選任
- 4 名誉会員推戴者の報告
- 5 庶務報告
- 6 平成 24 年度事業報告及び平成 25 年度事業計画案
- 7 平成 24 年度決算報告及び平成 25 年度収支予算案
- 8 事業報告
 - 1) 規約委員会
 - 2) 学会誌編集委員会
 - 3) 学術・教育委員会
 - 4) 保険診療委員会
 - 5) 専門医制度委員会
 - 6) 国際委員会委員会
 - 7) 社会・広報委員会
 - 8) 理事・評議員資格審査委員会
 - 9) 診療ガイドライン委員会
 - 10) 疾患登録委員会
 - 11) 倫理委員会
 - 12) 利益相反委員会
 - 13) 臨床研究審査委員会
 - 14) 緩和ケア等事業委員会
 - 15) 造血細胞移植委員会
 - 16) 再生不良性貧血・MDS 委員会
 - 17) 血小板委員会
 - 18) 止血・血栓委員会
 - 19) 白血病・リンパ腫委員会
 - 20) 組織球症委員会
- 9 第 58 回日本小児血液・がん学会学術集会会長の件
- 10 第 56 回日本小児血液・がん学会学術集会準備状況報告
- 11 第 57 回日本小児血液・がん学会学術集会準備状況報告

12 理事長・理事・監事・疾患委員会選挙結果報告

< 6 > 議事の審議内容及び議決の結果

1 議長の選任

定款 26 条 3 の定めるところにより理事長が務めることが承認された。

2 選挙管理委員の選任

理事長・理事・監事選挙、疾患委員会選挙を行うことが報告され、富澤大輔先生と菱木知郎先生に選挙管理委員として選出され、選挙管理委員長は菱木知郎先生が推薦され、承認された。

3 議事録署名人の選任

康勝好先生と野田卓男先生が議長より推薦され、承認された。

4 名誉会員推戴者の報告

資料の通り 6 名の承認をされ、総会へ選出することが確認された。

5 庶務報告

まず、逝去会員への黙祷を行った。

資料の通り報告され承認された。

6 平成 24 年度事業報告及び平成 25 年度事業計画案

資料の通り報告され承認された。

7 平成 24 年度決算報告及び平成 25 年度収支予算案

まず決算報告について資料の通り報告され伊藤監事より 10 月 30 日学会支援機構内会議室にて会計監査が行われ決算に問題はないことが報告された。しかしながら、赤字決算のためさらに経費削減を進めていくべきであると提言された。平成 24 年度事業報告が承認された。続いて平成 25 年度収支予算案について資料の通り報告され、承認された。

8 事業報告

1) 規約委員会

資料の通り定款施行細則変更について報告され承認された。

2) 学会誌編集委員会

資料の通り報告された。なお、学会誌定期刊行に向け査読について編集委員長より迅速な審査が依頼された。

3) 学術・教育委員会

資料の通り報告された、学術賞受賞者について承認された。

また、大谷賞については来年度より小児内科にこだわらず、小児血液・がん学会雑誌に掲載の原著より全評議員の投票にて決定することが報告された。

4) 保険診療委員会

資料の通り報告された。

また、保険診療用アンケートについて例年返答率が悪いいため本年度は事前にメール配布をし、評議員会終了後回収ボックスに投函していただくよう依頼された。

5) 専門医制度委員会

資料の通り報告された。

6) 国際委員会委員会

資料の通り報告された。

また委員より下記の通り報告された。

【細井委員】

現在日本癌治療学会のプログラム委員会委員を学会推薦として参加しているため、今後連携を深めていきたい。

【中川原委員】

- ・ UICC 日本委員会内に小児がん委員会が発足した。
- ・ SIOP との連携を進めていきたい。
- ・ 国際小児がんの日（2月15日）日本でのイベントがあるため参加をしてほしい。
- ・ SIOP 日本委員会を立ち上げる

7) 社会・広報委員会

資料の通り報告された。

また、メールアドレス登録について中澤委員長ならびに石井理事長より評議員へ必ず登録をするよう依頼された。

8) 理事・評議員資格審査委員会

資料の通り報告された。

新評議員 19 名については評議員会にて承認された為、総会に推薦することとなった。

9) 診療ガイドライン委員会

資料の通り報告された。

10) 疾患登録委員会

資料の通り報告された。

なお、本年臨床研究審査委員会審査の承認を受けたため今後予後情報収集を開始する。

11) 倫理委員会

資料の通り報告された。

12) 利益相反委員会

資料の通り報告された。

13) 臨床研究審査委員会

臨床研究審査 28、33、35 に関しては現在二次審査開始していることが修正事項として報告された。

14) 緩和ケア等事業委員会

資料の通り報告された。

15) 造血細胞移植委員会

資料の通り報告された。

16) 再生不良性貧血・MDS 委員会

資料の通り報告された。

17) 血小板委員会

資料の通り報告された。

18) 止血・血栓委員会

資料の通り報告された。

19) 白血病・リンパ腫委員会

資料の通り報告された。

20) 組織球症委員会

資料の通り報告された。

9 第 58 回日本小児血液・がん学会学術集会会長の件

理事会より慶應義塾大学の黒田先生を推挙することが報告され、承認された。

10 第 56 回日本小児血液・がん学会学術集会準備状況報告

小田 56 回学術集会長より下記の報告がされた。

- ・平成 26 年 11 月 28-30 日岡山コンベンションセンター（岡山駅直結）にて開催
- ・コンセプトは国際化の流れを引き継いで
- ・シンポ一般演題教育講演を大事にしたい
- ・脳腫瘍学会とのコラボをする。

11 第 57 回日本小児血液・がん学会学術集会準備状況報告

杉田 57 回学術集会長より平成 27 年 11 月 27-29 日甲府富士屋ホテルと常盤ホテルで開催することが報告された。

12 理事長・理事・監事・疾患委員会選挙結果報告

理事長・理事・監事選挙結果は下記の通りである。なお、選挙にて決定した候補者は総会にて選任されることが報告された。

また、疾患委員会選挙は開票が間に合わないため、総会の際にあわせて承認を得ることが承認された。

【理事長】

有効 173 票 無効 無し 白紙 1 枚

堀部敬三先生が候補者となった。

【理事】

小児科領域

有効 193 票 無効 無し 白紙 1 枚

（4 年任期）

井上雅美先生、大賀正一先生、菊田 敦先生、堀 浩樹先生が候補者となった。

（2 年任期）

小川千登世先生、前田美穂先生が候補者となった。

小児外科領域

有効 190 票 無効 無し 白紙 2 票

田尻達郎先生、檜山英三先生が候補者となった。

病理領域

信任 188 票 不信任 無し 白紙 4 枚

(4 年任期)

田中祐吉先生が候補者となった。

【監事】

有効 194 票 無効 無し 白紙 0 枚

(2 年任期)

田口智章先生、花田良二先生が候補者となった。

総会にて承認後、新理事・新監事は 11 月 30 日開催予定の新旧理事会に出席していただきたい旨石井理事長より依頼された。

以上、平成 24 年度評議員会を終了した。